2025/10/16

吉川市環境行動計画（第１期）　進捗管理シート

※令和６年度に組織改編があったため、担当部署は改編後組織、令和５年度分まで対応部署は実際に対応していた改編前組織に統一しています

【摘要】
○ … 取り組みを推進
△ … 一部着手
× … 未着手

吉川市

01 地球環境	施策名	01 地球温暖化対策の推進

成果指標

単位:t-CO_2

	現状値					目標値
市の事務・事業の実施に伴う温室効果ガスの排出量　（修正後）	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
	5,102	**4,862**	**4050**	**集計中**		**3,697**
達成度(目標値比:%)	—	17%	75%		—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
① 吉川市環境配慮率先実行計画の推進		○	市役所庁舎で使用する電力を再生可能エネルギー100%に切り替えた。	○	市役所庁舎と小中学校の使用電力を再エネ100%に切り替えるため、リバースオークション形式での電力確保を実施した。	○	市役所庁舎と小中学校の使用電力を再エネ100%に切り替えた。また、給食センターと環境センターを再エネに切り替える準備を行った。				
担当部署	環境課										
② 熱中症対策など気候変動適応対策の推進		○	【環境課】令和５年度より埼玉県と共同で地域気候変動適応センターを設置するため、県と協議を行った。 【健康増進課】県の「まちのクールオアシス」推進事業に市公共施設７か所が協力した。また、消防署に協力を依頼し、熱中症の注意喚起のため、気温35度観測時に防災無線放送を行った。	○	【環境課】県の日傘貸し出し事業を活用し、参加者に日傘の効果を実感してもらう屋外イベントを実施した。 【健康増進課】県の「まちのクールオアシス」推進事業に市公共施設７か所が協力した。また、消防署に協力を依頼し、熱中症の注意喚起のため気温35度観測時に防災無線放送を行った。	○	【環境課】国の「環境月間に合わせて、気候変動適応について学べる体験型イベント「ミライ地球ガチャ@よしかわ」を実施した。 【健康増進課】県の「まちのクールオアシス」推進事業に市公共施設６か所が協力した。また、消防署に協力を依頼し、熱中症の注意喚起のため気温35度観測時に防災無線放送を行った。				
担当部署	環境課、健康増進課										
③ COOL CHOICEの推進		○	COOL CHOICE賛同証明書を窓口へ設置し、来庁者への周知を図った。	○	現行制度のCOOL CHOICEがデコ活に移行したことに伴い、SNSなどを活用しその周知を図った。	○	広報やイベントにて、市民及び来庁者へデコ活の周知を行った。				
担当部署	環境課										

01 地球環境	施策名	02 省エネルギーの推進

成果指標

単位:%

	現状値					目標値
市が使用する公用車のうち次世代自動車の使用割合	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
	5.7	**9.3**	**12**	**18**		**20.0**
達成度(目標値比:%)	—	47%	60%	90%	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
① 電力消費の少ない高効率機器普及の促進		○	県で実施する買い替えキャンペーンなどを市ホームページで市民に周知した。	○	高効率給湯器の買い替え補助の実施に向け、事業者との調整を行った。	○	高効率給湯器の買い換え及び省エネ家電への買い換え補助金を実施し、広報及びホームページで周知を行った。				
担当部署	環境課										
② 次世代自動車の導入の推進		○	これまでのガソリン車１台を廃車し、ハイブリッド車１台を購入した。	○	これまでのガソリン車3台を廃車し、ハイブリッド車2台を購入した。	○	これまでのガソリン車7台を廃車し、ハイブリッド車4台を購入し、1台リースした。				
担当部署	財政課										
③ 公共施設の省エネルギー化の推進		○	【教育総務課】旭小・三輪野江小・南中の体育館の照明のLED化工事を行った。	○	【教育総務課】吉川小・美南小の全教室及び体育館、三輪野江小体育館の照明のLED化工事を行った。	○	【教育総務課】関小の全教室及び体育館、中曽根小及び中央中全教室の照明のLED化工事を行った。				
担当部署	財政課、教育総務課										
④ 建築物の省エネルギー化の普及促進		○	【商工課】住宅改修補助事業により、省エネを含む改修工事費の一部を支援し省エネ化を推進した。 【都市計画課】事前協議の際に建築物省エネ法についての資料を配布し、制度の周知に努めた。	○	【商工課】住宅改修補助事業により、省エネを含む改修工事費の一部を支援し省エネ化を普及した。 【都市計画課】事前協議の際に建築物省エネ法についての資料を配布し、制度の周知に努めた。	○	【商工課】住宅改修補助事業により、省エネを含む改修工事費の一部を支援し省エネ化を普及した。 【開発建築課】事前協議の際に建築物省エネ法についての資料を配布し、制度の周知に努めた。				
担当部署	商工課、開発建築課										

01 地球環境	施策名	03 再生可能エネルギーの活用

成果指標

単位:件

	現状値						目標値
吉川市住宅用太陽光発電設備等設置事業補助金の交付件数	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	19	31	58	46			50
達成度(目標値比:%)	—	62%	116%	92%	—	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
① 太陽光発電システム・蓄電池の導入の促進		○	太陽光パネル及び蓄電池の設置工事を対象に合計31件の補助金を交付した。	○	太陽光パネル及び蓄電池の設置工事を対象に合計58件の補助金を交付した。	○	太陽光パネル及び蓄電池の設置工事を対象に合計46件の補助金を交付した。				
担当部署	環境課										
② 再生可能エネルギーの利活用についての調査・研究		△	【環境課】5市1町で構成するゼロカーボンシティ推進協議会において、先進事例の情報共有を行った。 【農政課】吉川市農業パーク整備検討の過程において、調査等を実施した。	△	【環境課】5市1町で構成するゼロカーボンシティ推進協議会において、先進事例の情報共有を行った。 【農政課】吉川市農業パーク整備の過程において、検討している。	△	【環境課】5市1町で構成するゼロカーボンシティ推進協議会において、先進事例の情報共有を行った。 【農政課】吉川市農業パーク整備の過程において、検討している。				
担当部署	環境課、農政課										

新たにチャレンジする取組み		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①新たなモビリティサービスの調査研究		△	新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会の実務者会議において、各市町の取組について情報共有を行った。	△	新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会の実務者会議において、各市町の取組について情報共有を行うとともに先進地の視察を行った。	△	新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会において、各市町の取組について情報共有を行った。 他市町村等の先進事例について視察を行った。				
担当部署	都市計画課										
②エネルギーの地産地消への挑戦		○	東埼玉資源環境組合のごみ発電の活用に向けて、ゼロカーボン推進協議会の枠組みを活用した協議を行った。	○	市役所庁舎へ東埼玉資源環境組合のごみ発電を活用した電力を導入した。	○	東埼玉資源環境組合のごみ発電の活用に向けて、ゼロカーボン推進協議会の枠組みを活用した協議を行い、環境センターへ導入の準備を行った。				
担当部署	環境課										

02 資源循環	施策名	01 ごみの発生抑制・排出抑制の推進

成果指標

単位:人

	現状値					目標値	
廃棄物減量等推進員の委嘱人数	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	422	418	402	402			483
達成度(目標値比:%)	—	87%	83%	83%	—	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
① 廃棄物減量等推進員制度のさらなる活用		×	新型コロナウイルス感染症のまん延状況を鑑み、集合研修などが実施できず、取り組みに着手できなかった。	○	推進員の委嘱期間満了に伴い、委嘱を行った。また、委嘱時に研修会を実施した。	○	各自治会で決められた役割として、集積所管理や域住民の困りごとの相談役を担っていただいた。				
担当部署	環境課										
② エコ・ショップ認定制度の充実		△	新規の認定はなかったが、制度に関する問い合わせや事業所の情報変更に対応した。	△	新規の認定はなかったが、制度に関する問い合わせや事業所の情報変更に対応した。	△	新規の認定はなかったが、制度に関する問い合わせや事業所の情報変更に対応した。				
担当部署	環境課										
③ ごみ処理有料化の検討		△	東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、５市１町で検討を進めていくこととなった。	○	東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、構成市町の５市１町で会議の開催や他団体への視察を実施し、検討を行った。	○	東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、構成市町の５市１町で会議の開催や他団体への視察を実施し、検討を行った。				
担当部署	環境課										

02 資源循環	施策名	02 資源化の推進

成果指標

単位:団体

	現状値					目標値
集団資源回収補助団体数	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
	70	63	63	64		74
達成度(目標値比:%)	—	85%	85%	86%	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
① 資源回収の促進		○	資源回収を実施した自治会等６３団体に対し、資源回収奨励補助金を交付した。	○	資源回収を実施した自治会等６３団体に対し、資源回収奨励補助金を交付した。	○	資源回収を実施した自治会等６４団体に対し、資源回収奨励補助金を交付した。				
担当部署	環境課										
② 剪定枝・刈草の資源化の促進		○	出前講座において、剪定枝・刈草の堆肥化施設への持ち込みについて周知した。	○	出前講座において、剪定枝・刈草の堆肥化施設への持ち込みについて周知した。	○	出前講座において、剪定枝・刈草の堆肥化施設への持ち込みについて周知した。				
担当部署	環境課										
③ 資源化品目やプラスチックの分別回収の検討		△	今後、東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、５市１町で検討を進めていくこととなった。	○	東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、視察研修の実施や会議に業者を招いて５市１町で検討を進めた。	○	東埼玉資源環境組合事務連絡協議会において、視察研修の実施や会議に業者を招いて５市１町で検討を進めた。				
担当部署	環境課										
④ 建築物の解体等における建設資材の再資源化の促進		○	建設リサイクル法の届出があった際は、建設資材の再資源化に関する資料を配布し啓発に努めた。	○	建設リサイクル法の届出があった際は、建設資材の再資源化に関する資料を配布し啓発に努めた。	○	建設リサイクル法の届出があった際は、建設資材の再資源化に関する資料を配布し啓発に努めた。				
担当部署	開発建築課										
⑤ 公共工事における再資源化と再生資材の利用の促進		○	【道路公園課】舗装工事等において、発生材の再資源化と再生資材の活用を行った。【吉川美南駅周辺地域整備課】発注している各工事において、発生残土の再資源化と再生砕石等の再生資材の利用に努めた。【河川下水道課】工事で発生した建設発生土は、県指定の土質改良プラントに搬入し、処分している。	○	【道路公園課】舗装工事等において、発生材の再資源化と再生資材の活用を行った。【吉川美南駅周辺地域整備課】発注している各工事において、発生残土の再資源化と再生砕石等の再生資材の利用に努めた。【河川下水道課】工事で発生した建設発生土は、県指定の土質改良プラントに搬入し、処分している。	○	【道路課】舗装工事等において、発生材の再資源化と再生資材の活用を行った。【吉川美南駅周辺地域整備課】発注している各工事において、発生残土の再資源化と再生砕石等の再生資材の利用に努めた。【河川下水道課】工事で発生した建設発生土は、県指定の土質改良プラントに搬入し、処分している。				
担当部署	都市計画課、道路課、吉川美南駅周辺地域整備課、河川下水道課										

02 資源循環	施策名	03 適正処理の推進

成果指標

単位: t

	現状値					目標値
不法投棄ごみの撤去量	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	6.09	6.14	6.71	7.22		―	―
達成度(目標値比:%)	―						―

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①市民や事業者に対するごみの出し方の啓発		○	出前講座や広報紙、ＨＰ等でごみの出し方を周知し、電話やメールでの問合せにも適宜対応した。	○	出前講座や広報紙、ＨＰ等でごみの出し方を周知し、電話やメールでの問合せにも適宜対応した。	○	出前講座や広報紙、ＨＰ等でごみの出し方を周知し、電話やメールでの問合せにも適宜対応した。				
担当部署	環境課										
②事業者に対する適正処理の指導		○	東埼玉資源環境組合が実施する内容物検査において、事業系一般廃棄物と産業廃棄物を混入した事業者を指導した。	○	東埼玉資源環境組合が実施する内容物検査において、事業系一般廃棄物と産業廃棄物を混入した事業者を指導した。	○	東埼玉資源環境組合が実施する内容物検査において、事業系一般廃棄物と産業廃棄物を混入した事業者を指導した。				
担当部署	環境課										
③不法投棄対策の実施		○	市民からの要望に応じて、不法投棄防止看板を配布した。	○	市民からの要望に応じて、不法投棄防止看板を配布した。	○	市民からの要望に応じて、不法投棄防止看板を配布した。				
担当部署	環境課										
④資源物持ち去り防止対策の実施		○	資源物持ち去りの情報提供があった箇所を中心に、パトロールを実施した。	○	資源物持ち去りの情報提供があった箇所を中心に、パトロールを実施した。	○	資源物持ち去りの情報提供があった箇所を中心に、パトロールを実施した。				
担当部署	環境課										
⑤災害廃棄物等の適正処理体制の構築		○	仮置場の候補地など、災害時の初期対応について、具体的内容の検討に着手した。	○	仮置場の候補地について、市の所有地などを整理した。	○	仮置場の候補地のレイアウトについて検討した。				
担当部署	環境課										

新たにチャレンジする取組み		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①市民農園で発生する農業残渣のたい肥場の利活用		△	たい肥場を整備し、堆肥の製作に着手した。（堆肥は数年かけて作るため、現時点では利活用まで至っていない。）	△	たい肥場を整備し、堆肥の製作に着手した。（堆肥は数年かけて作るため、現時点では利活用まで至っていない。）	○	整備した堆肥場を活用し、堆肥の製作を行った。なお、今後については、農園で発生する草・枯れ葉やもみ殻等の活用について研究する。				
担当部署	農政課										
②ごみ分別アプリ導入の調査研究		×	今後、ごみ分別アプリの必要性や機能等について調査研究することとする。	△	LINEの公式アカウント導入の検討が行われ、ごみの情報発信について検討を行った。	○	LINEの市公式アカウントに登録した方が、お住まいの地域に合わせたごみ収集予定の通知を受け取れるサービスを実施した。				
担当部署	環境課										
③食品ロスの削減についての啓発活動の推進		○	食品ロス削減に関する記事を広報紙に掲載したほか、窓口で啓発品を配布した。	○	食品ロス削減に関する記事を広報紙に掲載したほか、窓口で啓発品を配布した。	○	食品ロス削減に関する記事を広報紙に掲載したほか、イベントを実施して啓発品を配布し、周知啓発をはかった。				
担当部署	環境課										

03 自然環境	施策名	01 水の保全

成果指標

単位:%

小河川水質測定における環境基準達成率	現状値					目標値	
	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	99	99	99	94			100
達成度(目標値比:%)	—	99%	99%	94%	—	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①公共下水道への接続の促進		○	下水道未接続者583件を対象に、公共下水道への接続勧奨通知を送付した。	○	下水道未接続者549件を対象に、公共下水道への接続勧奨通知を送付した。	○	下水道未接続者512件を対象に、公共下水道への接続勧奨通知を送付した。				
担当部署	河川下水道課										
②合併処理浄化槽への転換の促進		○	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽等への転換工事を対象に、31基分の補助金を交付した。	○	単独浄化槽等から合併処理浄化槽への転換工事を対象に、28基分の補助金を交付した。	○	単独浄化槽等から合併処理浄化槽への転換工事を対象に、5基分の補助金を交付した。				
担当部署	環境課										
③小河川における水質測定の継続的な実施		○	水質の定点観測を実施し、測定結果を市ホームページで公表した。	○	引き続き、水質の定点観測を実施し、小河川における水質の測定結果を市ホームページで公表した。	○	引き続き、水質の定点観測を実施し、小河川における水質の測定結果を市ホームページで公表した。				
担当部署	環境課										

03 自然環境	施策名	02 緑の保全

成果指標

単位:件

	現状値						目標値
保存樹及び保存林への指定数	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	43	41	38	37			―
達成度(目標値比:%)	―						―

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①社寺林・屋敷林などの緑地の保全及び新たな緑地の創造		○	三輪野江地区にある大沢雄一元県知事邸跡地の整備を進めた。	○	大沢雄一元県知事邸跡地の整備計画を作成した。	○	大沢雄一元県知事邸跡地の整備を進め、一部を市民に開放した。				
担当部署	都市計画課										
②特徴的な樹木や樹林の保存樹及び保存林への指定		△	枯死等により、保存樹及び保存林の指定数はそれぞれ１ずつ減少した。	△	枯死等により保存樹木の指定数は１件（３本）減少した。	△	所有者死亡により保存樹木の指定数は1件（1本）減少した。				
担当部署	都市計画課										
③道路・水路の整備に合わせた緑道・緑地の整備の検討		△	【農政課】吉川美南駅東口の開発に併せた緑道等の整備について、検討に着手した。【道路公園課】該当する工事や設計業務がなく、実施していない。	△	【農政課】吉川美南駅東口の開発に併せた緑道等の整備について、担当課と協議を実施した。【道路公園課】該当する工事や設計業務がなく、実施していない。	○	【農政課】吉川美南駅東口の開発に併せた緑道等の整備について、令和６年度に整備が完了した。				
担当部署	農政課、道路課										
④水源涵養機能のある水田の保全を推進		△	水田の利活用について、国の政策である「地域計画」作成の過程で検討することとした。	△	水田の利活用について、国の政策である「地域計画」作成の過程で検討している。	○	水田の利活用について、国の政策である「地域計画」を令和６年度末に作成した。今後は、計画を基に検討する。				
担当部署	農政課										
⑤市内で使用する農薬の適正利用について周知		○	農薬の適正使用について、広報で周知した。	○	農薬の適正使用について、広報で周知した。	○	農薬の適正使用について、広報で周知した。				
担当部署	農政課										
⑥優良農地の集約化や保全に向けた支援		△	農地の集約化等について、国の政策である「地域計画」作成の中で検討することとした。	△	農地の集約化等について、国の政策である「地域計画」作成の過程で検討中である。	○	農地の集約化等について、国の政策である「地域計画」を令和６年度末に作成した。今後は、計画を基に検討する。				
担当部署	農政課										

03 自然環境	施策名	03 生物多様性の保全

成果指標

単位:頭

特定外来生物のアライグマの防除数	現状値					目標値
	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	10	16	13	20			―
達成度(目標値比:%)	―						―

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①生物多様性の理解を深める啓発の推進		○	市民が身近な生き物に触れることができる機会として、自然観察会を開催した。	○	自然観察会を実施し、市民が生き物を観察し、触れ合う機会を設けた。	○	自然観察会を実施し、市民が生き物を観察し、触れ合う機会を設けた。				
担当部署	環境課										
②親水性の護岸や、動植物の生息環境の創出に配慮した河川整備の推進		○	吉川美南駅東口区画整理地内にて親水性の護岸工事を行った。	○	吉川美南駅東口区画整理地内にて親水性の護岸工事を行った。	○	吉川美南駅東口区画整理地内にて親水性の護岸工事を行った。				
担当部署	河川下水道課										
③特定外来生物による被害拡大の防止		○	【環境課】県の防除計画に基づき、アライグマ16頭を捕獲し、殺処分した。 【道路公園課】クビアカツヤカミキリに寄生された92本の桜に対して、薬剤注入及び飛散防止ネットを設置した。	○	【環境課】県の防除計画に基づき、アライグマ13頭を捕獲し、殺処分した。 【道路公園課】クビアカツヤカミキリの防除対策として桜の木528本に殺虫剤を散布し、寄生された22本の桜の木には、飛散防止ネットを設置した。	○	【環境課】県の防除計画に基づき、アライグマ20頭を捕獲し、殺処分した。 【道路課】クビアカツヤカミキリの防除対策として桜の木1,191本に殺虫剤を散布し、寄生された22本の桜の木には、飛散防止ネットを設置し、枯損木を15本伐採した。				
担当部署	環境課、道路課										

新たにチャレンジする取組み		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①大沢元埼玉県知事居宅跡地の公園整備		○	三輪野江地区にある大沢雄一元県知事邸跡地の整備を進めた。	○	大沢雄一元県知事邸跡地の整備計画を作成した。	○	大沢雄一元県知事邸跡地の整備を進め、一部を市民に開放した。				
担当部署	都市計画課										

04 生活環境	施策名	01 公害の防止

成果指標

単位:件

環境保全協定の締結数	現状値					目標値	
	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	20	19	20	22			―
達成度(目標値比:%)	―						―

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①河川などの浚渫とヘドロの撤去・処分の推進		○	【河川下水道課】美南１・２丁目調整池の浚渫を実施した。 【農政課】上内川地内外６箇所の横断管の清掃を実施した。 【環境課】清掃用具の貸し出しや、自治会などが実施する側溝清掃で発生した汚泥の回収を行った。	○	【河川下水道課】大字須賀地内の水路浚渫を実施した。 【農政課】中島二丁目地内他２か所において、横断管や側溝等の清掃または浚渫を実施した。 【環境課】清掃用具の貸し出しや、自治会などが実施する側溝清掃で発生した汚泥の回収を行った。	○	【環境課】清掃用具の貸し出しや、自治会などが実施する側溝清掃で発生した汚泥の回収を行った。 【農政課】大字須賀地内水路浚渫を実施した。				
担当部署	河川下水道課、農政課、環境課										
②環境保全協定を通じた事業者の監視や公害の防止、生活環境保全の実施		○	県や関係機関と連携し、小松川工業地域内のパトロールを実施した。	○	県や関係機関と連携し、小松川工業地域内のパトロールを実施した。	○	県や関係機関と連携し、小松川工業地域内のパトロールを実施した。				
担当部署	環境課										
③低騒音・振動機器及び工法の採用の促進		○	騒音の発生源とされた事業者に対し、低騒音型の機器導入を指導した。	○	騒音の発生源とされた事業者に対し、低騒音型の機器導入を指導した。	○	騒音の発生源とされた事業者に対し、低騒音型の機器導入を指導した。				
担当部署	環境課										

04 生活環境	施策名	02 環境監視・測定

成果指標

単位:%

公害苦情調査における案件処理率	現状値						目標値
	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	99	97	97	96			100
達成度(目標値比:%)	—	97%	97%	96%	—	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①関係法令や条例に基づき、規制基準を遵守するように指導するとともに、定期的な監視や適切な指導の実施		○	関係法令に基づき事業者への指導を実施した。典型７公害の相談数：32件	○	関係法令基づき事業者への指導を実施した。典型7公害の相談数：43件	○	関係法令基づき事業者への指導を実施した。典型7公害の相談数：26件				
担当部署	環境課										
②法令に基づく自動車騒音測定を実施し、関係団体と連携した対策の実施		○	騒音規制法に基づく自動車騒音測定を実施し、その結果を国に報告した。	○	騒音規制法に基づく自動車騒音測定を実施し、その結果を国に報告した。	○	騒音規制法に基づく自動車騒音測定を実施し、その結果を国に報告した。				
担当部署	環境課										

04 生活環境	施策名	03 都市環境の整備

成果指標

単位:件

吉川市まちづくり整備基準条例に基づく開発に伴う緑化の指導件数	現状値	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	目標値
	2020(R2)						
	41	32	46	43			―
達成度(目標値比:%)	―						―

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①地域の特性に応じた生活排水処理対策の推進		○	【環境課】合併処理浄化槽への転換費用の補助を実施し、家庭から排出される排水の水質改善を図った。 【農政課】八鍋クリーンセンターの排水処理について、毎月水質検査を実施し、適切な維持管理を行った。 【河川下水道課】下水道未接続者に対する接続勧奨を行った。	○	【環境課】合併処理浄化槽への転換費用の補助を実施し、家庭から排出される排水の水質改善を図った。 【河川下水道課】八鍋クリーンセンターの排水処理について、毎月水質検査を実施し、適切な維持管理を行った。 下水道未接続者に対する接続勧奨を行った。	○	【環境課】合併処理浄化槽への転換費用の補助を実施し、家庭から排出される排水の水質改善を図った。 【河川下水道課】八鍋クリーンセンターの排水処理について、毎月水質検査を実施し、適切な維持管理を行った。 下水道未接続者に対する接続勧奨を行った。				
担当部署	環境課、河川下水道課										
②新たな開発等に際しての緑化の推進		○	【都市計画課】５００㎡以上の宅地開発について、５％以上の緑地確保を求め、緑化を推進した。 【道路公園課】開発等の協議において、法令及び条例に基づく適正な緑化の確保に努めた。	○	【道路公園課】開発等の協議において、法令及び条例に基づく適正な緑化の確保に努めた。	○	【都市計画課】開発等の協議において、法令及び条例に基づく適正な緑化の確保に努めた。				
担当部署	都市計画課										
③魅力的な地域景観の保全と形成		○	【都市計画課】宅地開発事前協議申請により、地域景観の保全と形成に努めた。 【道路公園課】公園再生プロジェクトを通じて公園や緑地の整備を行い、地域景観の保全と形成に努めた。	○	【道路公園課】維持管理業務委託を通じて、公園や緑地内の樹木の剪定や枯損木の伐採等を行い、地域景観の保全と形成に努めた。	○	【都市計画課】維持管理業務委託を通じて、公園や緑地内の樹木の剪定や枯損木の伐採等を行い、地域景観の保全と形成に努めた。				
担当部署	都市計画課										

新たにチャレンジする取組み		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①環境保全協定の内容の充実		×	新型コロナウイルス感染症のまん延状況もあり、協定制度の充実について、事業者との協議に至らなかった。	○	環境保全協定の内容の一部について、順守状況をフォローアップした。	○	環境保全協定の内容の一部について、順守状況をフォローアップした。				
担当部署	環境課										

05 環境教育	施策名	01 環境学習

成果指標

単位:回

小学校における環境学習の実施回数	現状値						目標値
	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	
	0	7	8	6			8
達成度(目標値比:%)	—	88%	100%	75%	—	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①自然観察会など市内の自然を体感できるイベントの実施		○	自然観察会（中央緑地）を1回、「もり」をめぐるミニツアーを1回実施した。	○	自然観察会（ウェットランド）を1回実施した他、森林環境啓発イベント「市役所の小さな森」を実施した。	○	自然観察会（吉川運動公園）を1回実施した他、「環境科学国際センター見学ツアー」を実施した。				
担当部署	環境課										
②民間企業と連携した環境学習の実施		○	県の環境学習応援隊事業を活用し、小学校6校において環境学習教室を実施した。	○	市内小学校における環境学習応援隊事業の他に、パナソニック㈱と連携し、再エネLEDライトの工作講座を実施した。	○	県の環境学習応援隊事業を活用し、小学校6校において環境学習教室を実施した。				
担当部署	環境課										
③ごみに関する啓発活動の推進		○	出前講座の実施や、広報等への啓発記事掲載を実施した。	○	出前講座の実施や、広報等への啓発記事掲載を実施した。	○	出前講座の実施や、広報等への啓発記事掲載を実施した。				
担当部署	環境課										
④地域間交流等により、多くの自然と触れ合う機会の創出		×	未実施	○	【市民参加推進課】「ふるさと探検隊in一関」を実施。(2泊3日、市内小学校4～6年生対象)友好提携市室根町を訪問。室根の自然を体験した。	○	【市民参加推進課】「ふるさと探検隊in一関」を実施。(2泊3日、市内小学校4～6年生対象)友好提携市室根町を訪問。室根の自然を体験した。				
担当部署	市民参加推進課、環境課										
⑤親水の啓発の推進		×	未実施	○	川まつりとしてカヤックの体験乗船やパネル展示棟の親水啓発イベントを実施した。	○	川まつりとしてカヤックの体験乗船やパネル展示等の親水啓発イベントを実施した。				
担当部署	河川下水道課										
⑥農業体験学習を企画し、自然とのふれあいの場を創出		○	体験田植え・稲刈り、さつまいも植付け・収穫体験などのイベントを実施した。	○	体験田植え・稲刈り、さつまいも植付け・収穫体験などのイベントを実施した。	○	体験田植え・稲刈り、さつまいも植付け体験などのイベントを実施した。				
担当部署	農政課										

05 環境教育	施策名	02 環境活動の促進

成果指標

単位:回

	現状値					目標値
地域美化活動の実施回数	2020(R2)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
	53	67	66	57		70
達成度(目標値比:%)	—	96%	94%	81%	—	—

取組み事項		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
①地域美化活動の実施の支援や出前講座の実施など、市民の環境活動の促進		○	地域美化活動の支援として、ビニール袋の配布やごみの収集を実施した。	○	地域美化活動の支援として、ビニール袋の配布やごみの収集を実施した。	○	地域美化活動の支援として、ビニール袋の配布やごみの収集を実施した。				
担当部署	環境課										
②家庭での生ごみをたい肥化など、ごみの減量化及び資源化の促進		○	広報記事の掲載、出前講座の実施により周知啓発を実施した。	○	生ごみ処理機購入費補助金の申請件数が増加し予算が不足する状況となったが、補正予算により増額して対応した。	○	広報記事の掲載、出前講座での周知啓発、生ごみ処理容器等購入補助金の交付を行った。				
担当部署	環境課										
③ごみのポイ捨て対策の推進		○	たばこのポイ捨てについて、広報にマナー啓発の記事を掲載した。	○	たばこのポイ捨てについて、広報にマナー啓発の記事を掲載した。	○	たばこのポイ捨てについて、広報にマナー啓発の記事を掲載した。				
担当部署	環境課										
④生ごみの水切り排出の促進		○	窓口来庁者へ啓発品を積極的に配布し、出前講座においても啓発を実施した。	○	窓口来庁者へ啓発品を積極的に配布し、出前講座においても啓発を実施した。	○	窓口来庁者へ啓発品を積極的に配布し、出前講座においても啓発を実施した。				
担当部署	環境課										
⑤小松川工専区域内の環境パトロールへの参加		○	県や関係団体と環境パトロールに参加し、事業者の自主的な環境活動の実施を確認した。	○	県や関係団体と環境パトロールに参加し、事業者の自主的な環境活動の実施を確認した。	○	県や関係団体と環境パトロールに参加し、事業者の自主的な環境活動の実施を確認した。				
担当部署	環境課										
⑥市民団体等が行うこどもエコクラブ活動の支援の実施		△	こどもエコクラブの関係者と意見交換を行い、市主催イベントへの参加を案内した。	○	こどもエコクラブと協力し、自然観察会を実施した。	○	こどもエコクラブと協力し、自然観察会を実施した。				
担当部署	環境課										

新たにチャレンジする取組み		2022(R4)		2023(R5)		2024(R6)		2025(R7)		2026(R8)	
環境学習のさらなる充実		○	市内の「木」に着目し、森林教育につながるバスツアーを開催した。	○	木材利用推進月間に併せ、森林教育をテーマにした「市役所の小さな森」を実施した。	○	環境問題や身近な自然の仕組みを学ぶ「環境科学国際センター見学ツアー」を実施した。				
担当部署	環境課										